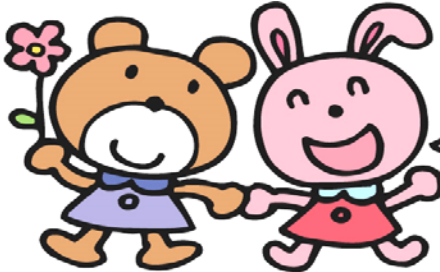




にこにこ通信



就学前乳幼児（0～5歳児）のおられる家庭の子育て支援を行っています。
ふれあいの場、出会いの場、学びの場として、たくさんの方に利用していただきたい
と思っています。ぜひ、みなさん気軽に、遊びに来て下さいね。



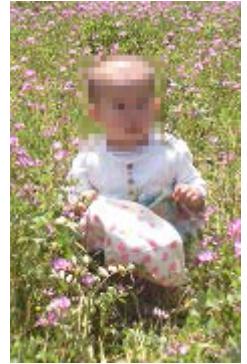
自由利用について

月～金曜・土（月2回） 午前9時～午後3時

★自由に遊び来て下さいね。

いろいろな活動の写真

★親子あそび★ ～こいのぼり・れんげ遊び～



さわやかな風を感じながら、れんげ畑で遊んだよ♪



春の草花集めてカードにベタッ♪

ビンゴゲーム 1等賞☆



★学習会★ ～救命救急教室～



ミニ救急車の
きゅうちゃん
に乗りました☆



お話を聞いて、
実際に人形を
使った体験



☆多可町子育てふれあいセンター

<Email>kosodate@town.taka.lg.jp

〒677-0114 多可町八千代区仕出原 353


〈TEL/FAX〉(0795) 37-2525


6月行事

★「年度別おやこサークル活動」「自主サークル活動」「にこにこ教室」
の内容については、在宅家庭配布の『ほかほかたより』をご覧ください。



日	月	火	水	木	金	土
			1	2 ★親子あそび 中児童館付近の畑	3 「授業協力」 (育児学習) 多可高校	4
5	6 ・食育C 子育てふれあいセンター	7 ・おやこ活動 (H27) 旧中町幼稚園	8 ・おやこ活動 (H25) 旧中町幼稚園 ・おはなしC 子育てふれあいセンター	9 ・おやこ活動 (H26) 旧中町幼稚園	10 ・にこにこ教室 (H22～25) 加美プラザ	11 自由開放 子育てふれあいセンター
12	13 「授業協力」 (育児学習) 多可高校	14 「授業協力」 (育児学習) 多可高校	15 ★親子あそび 金比羅神社	16	17	18
19	20 ・ほかほかC 子育てふれあいセンター ・音あそびC 旧中町幼稚園	21 ・おやこ活動 (H27) 旧中町幼稚園	22 ・おやこ活動 (H25) 旧中町幼稚園	23 ・おやこ活動 (H26) 中児童館	24 ・にこにこ教室 (H22～25) 子育てふれあいセンター	25 自由開放 子育てふれあいセンター
26	27 ★赤ちゃん広場 子育てふれあいセンター 「授業協力」 (レクリエーション学習) 多可高校	28 ★命の授業 松井小学校	29	30 ★学習会 旧中町幼稚園		

 子育て相談（子育てふれあいセンター）
子育ての不安や悩みなど、気軽に相談
ください。遊びの時でもOKです。
・・・面談希望の方は、申し込みを・・・



家庭相談員にも相談できます
子どもの成長や発達に関すること、家庭をはじめ子どもを
取りまく生活環境に対する悩みなど、子どもに関するあら
ゆる相談があれば、お気軽にご連絡ください。ね。
こども未来課 教育委員会 電話 32-2385

パパとあそぼう 第1弾 ～山歩きと棒焼きパン～

5月14日（土）トトロの森～エーデルにて



今年度、「パパとあそぼう」を
4回シリーズで企画しています。
パパといっしょに自然の中で、
いっぱい遊びましょう。

【今後の予定】

第2弾

9月 ラベンダーパーク
「山歩きとおもちつき」

第3弾

11月 なか・やちよの森
「山歩きとバーベキュー」

第4弾

3月 子育てふれあいセンター
「親子キャンプ」

ぜひ、ご家族そろって参加
ください。ね。

五月晴れの気持ちのよい空の下、パパといっしょに自然にふれ、
楽しいひとときを過ごしました。

活動のお知らせ



保育園・幼稚園がお休みの時は、いつでも遊びに来てね。



☆親子あそび…誰でも参加できます。申込不要

と き : 6月2日(木) 10:00~11:30

と ころ : 中児童館付近の畑

中児童館集合

内 容 : 「さつまいもの苗植え」

*秋の収穫を楽しみに苗植えをしましょう。

また、親子で畑の土の感触も楽しみましょう。

持ち物 : お茶・帽子・軍手・スコップ

じょうろ(ペットボトルや小さめのバケツでもOK)

【雨天時】旧中町幼稚園であそびます。

と き : 6月15日(水) 10:00~11:30

と ころ : 金比羅神社

内 容 : 「小動物あそび」

*かえるやかたつむりなど、梅雨ならではの生き物にふれてあそびましょう。

持ち物 : お茶

【雨天時】アスパルであそびます。

☆学習会 …申込必要

と き : 6月30日(木) 10:00~11:30

と ころ : 旧中町幼稚園

内 容 : 「子育て座談会」

テーマ: ・子育てについて

・多可町の保育のこれから…

(両キッズランドの民営化について など)

教育長・子ども未来課 課長・副課長にお越しいただきます。

*日頃思っていることや聞いてみたいことなど、気軽にお話ししましょう。

赤ちゃん広場

と き : 6月27日(月) 10:30~11:00

と ころ : 子育てふれあいセンター

内 容 : ・身体測定

・スキンシップあそび

・おはなししましょう

その後センターで自由遊び

*誰でも参加できます。気軽にお越しください。

おなかい



今年度も、小学校の「命の授業」、中学校・高校の「育児体験学習」があります。

それぞれの授業において、小さな子どもにふれ、お母さんの貴重な話を聞くことにより、児童・生徒たちが、命の大切さをあらためて感じ、自分自身を見つめる機会となります。

十分な体験をするためには、多くの親子の参加が必要です。ご協力よろしくお願いします。

☆多可高校授業協力…申込必要

高校2年生対象授業

●保健授業「育児学習」

と き : 6月3日(金)・13日(月)・14日(火)

10:30集合 10:50~11:40

と ころ : 多可高校 多目的ホール

持ち物 : お茶、母子手帳(可能な方)

●福祉授業「レクリエーション学習」

と き : 6月27日(月)

10:40集合 10:50~12:00

と ころ : 多可高校 多目的ホール

持ち物 : お茶

☆命の授業…申込必要

と き : 6月28日(火)

10:15 集合 説明

10:50 ふれあい体験

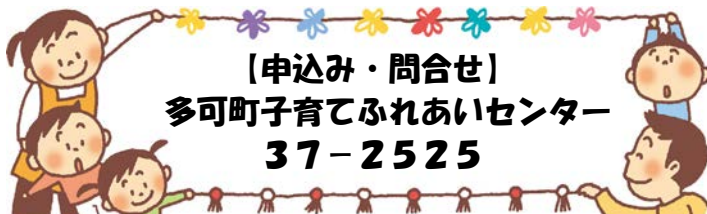
11:25 授業終了

と ころ : 松井小学校

内 容 : 小学6年生「命の授業」に協力

*ご協力よろしくお願いします。

【申込み・問合せ】
多可町子育てふれあいセンター
37-2525



皮膚のはなし

皮膚は、体を包んで保護をするという大切な役割のほかにも、汗をかいたり、外界の刺激をキャッチするセンサーだったり、様々な働きを持っています。その人の体の状態をデリケートに映す窓でもあります。こんな自分の皮膚をもう少し知ってみませんか。

皮膚はエライ！

皮膚は、身体を守る壁のようなものですが、拡大すると、毛がはえてくる穴と汗の出る穴があり、この穴を通じて体の中の不要物や守りを強化する物質も出しています。本当は想像以上に働き者だったのです。

皮膚の働き

目隠ししても素材が分かる・重さの違いが分かる・痛みの場所が分かる・温度が分かる・体温調節をする・水分を出す・悪者(細菌や化学物質など)の侵入を許さない・皮膚膜で鉄壁の守り

皮膚の働きを知ったところで… 小さい子どもほど、自分の気持ちが言えないので親が子どもの置かれている状況に気づくことで皮膚のトラブルは減るようです。これからの暑い時期を、皮膚を守って過ごしましょう。

赤ちゃんは熱がこもりやすい

子どもというのは、球形がくっついたような形の体型をしています。球というのは、体積に対して表面積が一番小さい。言い換えれば表面から熱が逃げない形をしているのです。首にある頸動脈は、ラジエーターのように熱を放射している部分なのですが、赤ちゃんの首は、しわの中に隠れています。つまり、熱がこもる体型なのです。大人より着るものが1枚少なくてもいいと言われるのも理解できるでしょう。着せすぎてあせもにならないよう気をつけましょう。



手足を触ってみて湯飲みぐらい温かければ、それは必死になって熱を逃がさなくてははいけないと体が放熱している状態です。逆に冷たければ、うまい具合に体温調節がされているということなのです。

子どもの位置を確認

夏の炎天下にいと舗装している路面の温度というのは、50度にもなります。ベビーカーに乗っている赤ちゃんは地表に一番近いところにずっといることになります。つまり子どもは半ば蒸し焼き状態になりながら、ベビーカーに乗っているのです。こうしたことを親が察してあげることが必要です。



皮脂をとりすぎない

皮脂は体の一番外側にあります。脂腺は毛の根元にあり、毛が伸びるときや立毛筋が動いたときに皮脂と一緒に分泌されて、毛や皮膚を保護します。この皮脂と汗が皮膚の表面で混ざり合うことで、皮膚表面には弱酸性の保護膜(皮脂膜)が出来上がります。弱酸性なので、外からやってきた細菌などの侵入や発育を抑え、わずかですが殺菌効果もあります。また皮膚や毛の乾燥を防いで、しっとり滑らかな肌にする役目もあります。



皮膚には、表皮ブドウ球菌などの常在菌が1平方センチに数十万いるといわれています。その多くは毛の根元にいるので皮膚表面を殺菌しても、また皮脂と一緒に新しく出てきて、数時間後には元の状態に戻ります。常在菌は、増えすぎれば害にもなりますが、皮脂を分解して表皮を酸性に保ち、ほかの病原菌などの侵入を防ぐなど人との共生関係にあるとも言われています。

皮脂を取りすぎると、常在菌とのバランスも崩れてしまいますし、皮膚の表面がむき出しになり、その分、外部刺激で損傷しやすくなります。さらに皮膚表面から水分がどんどん蒸発して乾燥してしまいます。身体が作り出した防御機能をもつ皮脂をむやみにとりすぎないことが大切です。